

1 授業時数特例校制度導入の考え

(1) 実施の目的

- ・地域の歴史や文化を深く理解し、ふるさとへの誇りを持つ児童の育成
- ・探究的な学びを通して、主体的に考え行動できる資質・能力の育成
- ・ICT を効果的に活用し、情報活用能力や創造性を高める教育の充実
- ・運動習慣を定着させ、体力向上とともに学習意欲を高める指導の充実
- ・集団活動を通じて自己肯定感を高め、安心・安全な学校環境の充実

(2) 解決を図る学校課題

【学校課題】

- ① 標準学力検査（N R T）において、5段階評定で1または2の児童の割合が高く、基礎学力の底上げが課題である。

■令和7年度標準学力検査（N R T）結果

現学年	国語科 SS	算数科 SS	5段階評価の割合		UA の割合
			1	2	
2 学年	47.2	47.9	11%	22%	30%
3 学年	49.6	49.2	6%	19%	
4 学年	43.6	42.2	27%	19%	
5 学年	46.3	45.0	16%	26%	19%
6 学年	48.2	49.8	8%	22%	

- ②全国体力・運動能力調査の児童質問紙において、「**①**体を動かしてすっきりした気分になったとき」の項目の割合が男女とも、毎年90%以上の割合を保持している。

→①②のことから、運動することで気持ちが学習に向かいやすいのではないかと考え、主に低学年で体育の時間を増加して学力向上と運動能力の向上を目指す。

- ③いじめアンケートにおいて、「嫌な思いをした時、誰にも相談しない」の児童の割合は、昨年度の9%から0.8%まで減少しているものの、少数ながら一定数存在している事実がある。また、「いじめはどんな理由があっても許されないことだと思いますか」の質問に対して、「そう思わない」、「よくわからない」と回答している児童の割合についても、約1%の少数ではあるが存在している。どちらの数値をゼロにすることを目指している。

→毎月初めに、縦割り班を活用し、協働性を高める「全校ピア」を実施する。また、感情調整力や決断力の育成を図る SEL の取組（毎週木曜）を行う。更に、学校教育目標と連動させた PBIS の取組（学期始め・行事）・サポート」の取組を行う。支持的・親和的な学級集団づくり、安心して学ぶことができる学習環境の整備を行い、誰もがウェルビーイングを感じられるようにする。

【解決の手立て】

- ① 授業時数特例校制度を活用した、総合的な学習の見直しを中心とする特色ある教育課程の編成と教科等横断的な学習を推進する。
- ② 標準授業時数を意識し、5時間授業や4時間授業の効果的な設定等、軽重をつけた週時数の設定により、研修や事務作業、児童と関わる時間を創出する。
- ③ 授業時数特例校制度を活用した教育課程の実施状況を職員一同で検証・整理する機会を設定し、特色あるカリキュラムの具現化につながる仕組みをつくる。※次年度へ繋がる基盤を整理。カリキュラムユーザーからカリキュラムメーカーへ（教育課程朱書き）
- ④ 単位時間の弾力的な運用（40分授業）に向けた試行期間を設定する。（2学期を予定）

（3）保護者・地域住民への周知

- ① 令和8年度当初に、学校通信及び東光中学校区のウェブサイト上にて、授業時数特例校制度導入の経緯や特別の教育課程編成の方針及びその教育課程を公表する。
- ② 5月に予定されている学校運営協議会にて、制度導入の経緯や実施詳細、具体的なカリキュラム内容や期待される効果について、説明を行う。
- ③ 学校ブログで随時、授業や活動の様子等、地域との連携状況などを定期的に公開し、理解促進を図る。

2 各教科等年間授業時数

上段…学校教育法施行規則に定める標準授業時数 下段…変更後の授業時数（授業時数の増減）

学年		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
各教科の授業時数	国語	306 289 (-17)	315 300 (-15)	245 225 (-20)	245 230 (-15)	175 158 (-17)	175 160 (-15)
	社会	-	-	70 70	90 85 (-5)	100 100	105 105
	算数	136 136	175 175	175 170 (-5)	175 175	175 175	175 175
	理科	-	-	90 90	105 100 (-5)	105 105	105 103 (-2)
	生活	102 94 (-8)	105 95 (-10)	-	-	-	-
	音楽	68 68	70 70	60 60	60 55 (-5)	50 50	50 50
	図画工作	68 68	70 70	60 60	60 60	50 45 (-5)	50 45 (-5)
	家庭	-	-	-	-	60 55 (-5)	55 50 (-5)
	体育	102 115 (+13)	105 118 (+13)	105 102 (-3)	105 100 (-5)	90 82 (-8)	90 82 (-8)
	外国語	-	-	-	-	70 70	70 70
	特別な教科である道徳の授業時数	34 34	35 35	35 35	35 35	35 35	35 35
	外国語活動の授業時数	-	-	35 35	35 35	-	-
総合的な学習の時間の授業時数	-	-	70 86 (+16)	70 93 (+23)	70 93 (+23)	70 93 (+23)	
特別活動の授業時数	34 46 (+12)	35 47 (+12)	35 47 (+12)	35 47 (+12)	35 47 (+12)	35 47 (+12)	
合計	850	910	980	1015	1015	1015	
学校行事	38	37	36	41	45	46	
児童会活動	0	0	1	4	4	4	
クラブ活動	0	0	0	7.5	7.5	7.5	

第1学年の余剰を含めた総授業時数 [888 時間] 余剰時数 [38 時間]

第2学年の余剰を含めた総授業時数 [947 時間] 余剰時数 [37 時間]

第3学年の余剰を含めた総授業時数 [1017 時間] 余剰時数 [37 時間]

第4学年の余剰を含めた総授業時数 [1060 時間] 余剰時数 [45 時間]

第5学年の余剰を含めた総授業時数 [1064 時間] 余剰時数 [49 時間]

第6学年の余剰を含めた総授業時数 [1065 時間] 余剰時数 [50 時間]